

みんなの 広場

皆さんからのお便りをお待ちしています

〒444-0192 菱池字元林1-1 幸田町役場 広報こうた係
E-mail:kikakujo@town.kota.lg.jp ☎62-1111 (内線344)
FAX63-5139

今月の表紙

今月の表紙は、3月18日(金)に行われた豊坂小学校の卒業証書授与式の写真です。一人ずつ校長先生から卒業証書を受け取り、それをお父さんやお母さんに手渡しました。面と向かって、少し照れながらも感謝の気持ちを伝えていました。卒業おめでとう！



芦谷民謡クラブ

皆さん！三味線は難しい楽器だと思いませんか？それは昔の話。今は楽譜を見てけいこするので誰でも簡単にマスターできます。初心者もしばらくすれば先輩たちと一緒に合奏できるようになります。弾き続ければ必ず上達します。それが三味線です。また、三味線を弾くと気分が爽快になります。皆さん！ぜひ気分転換にいかがですか？

クラブ名は民謡クラブですが、歌謡曲もけいこしています。上は

80歳代から、下は30歳代まで仲良くけいこしています。初心者には先生や先輩が優しく教えてくれます。休憩時間のなごやかなひとときは、またとないおつきあいの場です。さあ、三味線を習いに行きましょう。

活動日 第2・第4日曜日

月2回 午後1時30分～4時

ところ 芦谷公民館

会員 16人(男性7人、女性9人)

問合せ 代表 井料衛

☎62-2027

サークル
紹介

この指
とーまれ

124



幸田中2年 大野 由莉 さん

みんなの作品展!

今月の作品は、平成22年度健康の町推進入選作品(ポスターの部)からのセレクトです。



幸田中3年 井上 雄介 くん

皆さんの作品を募集します。応募方法は、はがき裏書きもしくは作品を写真に撮りタイトルと作者名(ペンネーム可)をご記入のうえ、広報こうた係までお送りください(デジカメ写真の場合はメールで！)。

おしよるの方言

「おしよる」

花といえば、桜。今が盛りと咲き誇っています。でも…

「おしーさん、なんで、枝おしよるたんー！」

「あんまし、きいれだもんだん、うちん持って帰りーともって…」

「おじいさん、べつして、枝を折るのー！」

「あまりに、きれいだから、家に持って帰ろうと思って…」

という意味です。

この「おしよる」意味は「折る」ことだから、ただ間に「しよ」が入っただけなのでしょう。実は、「おしよる」とは、「押し折る」の転音なのです。「押し折る」は、単に折り曲げることではなく、「へし折る」とまではいなくても、力を入れて折ることで、その結果、二つに割れることもあります。

たとえば、「骨を折る」といえば、苦労することも意味しますよね。でも、この意味で「骨をおしよる」とはいいません。おしよると痛いだけですわっかっ。

(文・つづみ)



青春トークリレー

第217走者

ほそい ひさよ 細井 久代 さん

岩堀区在住 22歳 美容サロン勤務 身長 153cm

好きなタイプ 優しくて気さくな人 好きな芸能人 ATSUSHI (EXILE)

私はオーストラリアに4年間の留学と京都府で2年間の学生生活を過ごした経験があります。この経験が、自分にとって“あたり前”だと思っていた事が「そうではないんだ!」と気付くキッカケとなりました。

今までと違った環境に置かれて、本当にわずかな事に気が付くようになり、いかに自分が恵まれていたかということに気がきました。

本当に、感謝してもしきれない温かくて大好きな私の家族と、とっても思いやりある優しくて気さくな友達がたくさんいるのは、私が大好きなこの幸田町です。これからも感謝の気持ちを忘れず、この春からは社会人として社会に貢献していきたいです。あっ、ただ今恋人募集中です(^ 3 ^)/-☆



はろーキッズ

掲載写真を印刷してプレゼント。希望者は企画政策課まで。



環境だより VOL.8



今回から注射済票のデザインが変わり、かわいらしい形になりました。愛犬の首輪などに装着しましょう。

迷子になった時の手掛かりになります。



春です! 雑草の季節です!

だんだん暖かくなり、春の草花が咲き始め、タケノコも頭を出す時期になりましたね。同じように、雑草の勢いも増してきました。

害虫予防・防犯面からも、所有地の早めの雑草処理をお願いします。

問合せ 環境課環境保全G (内線 271)

▼4月1日から平成23年度がスタートしました。学生諸君は1学年上がり、気分新たに毎日を過ごしていることと思います。役場も人事異動がありました。が、本年度も引き続き、町民の福祉の増進を図ることを基本として、町内における行政を自主的かつ総合的に実施するよう心掛けていきます。「広報こうた」も手に取って見てもらえる広報紙を目指し、日々研究し、写真も1枚1枚心を込めて撮ってきたいと思っています。

2月に娘がインフルエンザにかかりました。その次に妻がかかりました。まだ調子の悪い妻が、晩ご飯に雑炊を作ってくれました。そのときに娘「お父さんはお母さんに感謝しなくちゃね。調子が悪いのにお父さんのために雑炊を作ってくれたんだから。ちゃんとしてあげないとね。思っているだけじゃダメだよ。お母さんに感謝しないと罰が当たるよ。」私「そ、そうだよ。ね。いつもご飯を作ってくれてありがとつって言うよ。(それがないかなか面と向かっていえないんだけど...)」娘「しっかりしてね。」娘と会話している。なんだか年上の人から言われていたような感じがすることが多々あります。そんな子どもたちの何気ない言葉に気付ける父親でありたいとも思っています。(ちよっとかっこいい?) (R)

